

調達方針

リケン NPR グループは、グローバルに事業を展開する企業として、当グループが制定した行動規範に従い、関連法令を遵守し、人権や環境等に配慮したオープンでフェアな調達活動を推進することで、ビジネスパートナーの皆様と共存共栄を図る適正な調達を行います。

1. 公正・透明な購買取引の実践

物品やサービスの調達先や委託先を、価格競争力・品質・納期・環境負荷・CSR への取り組み・事業継続性等の視点から総合的に評価し選定します。また、事業活動を行う各国・地域において適用される商取引に関する関連法令を遵守し、優越的な地位を背景に不当な取引を強いる行為は行いません。

2. 法令遵守

法令・社会規範・企業倫理を遵守した調達活動を行い、人権・安全衛生・環境保全についても十分な配慮をします。また、調達活動で得た機密情報等の取り扱いについても十分な注意を払います。

3. パートナーシップの構築

サプライチェーンの各サプライヤー様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築します。

※ リケン NPR のサプライヤーCSR ガイドライン参照

4. 環境負荷低減（グリーン調達の推進）

地球環境の保全が人類共通の重要な課題であることを認識し、カーボンニュートラルをはじめとした環境負荷の少ない部品・原材料・設備などを調達します。

5. 責任ある鉱物調達への対応

紛争地域及び高リスク地域で採掘される鉱物資源が、武装勢力による人権侵害・紛争等の資金源となっていることが懸念されています。CSR 調達の観点から、このような紛争鉱物問題をサプライチェーンにおける重要な課題として認識しています。紛争地域及び高リスク地域の紛争鉱物を使用しない調達を目指し、お客様や業界（日本自動車部品工業会等）の活動方針も踏まえ、各サプライヤー様の責任ある鉱物調達への対応について調査を毎年実施しています。現在、人権侵害等の不正にかかわる鉱物資源の調達は確認されていません。

2024年2月27日

リケンNPR株式会社